1
口の中に甘く触れて
kuchi no
naka ni
amaku furete
薄井いろは
presented by
Iroha Usui
忘れられない恋を隠して
ルームシェア

お前の言うとおり
こんな場所…
彼女とデートで
来るのがフツーかな
好きな子でも
できた？
同じ気持ちが
返ってくるはずない
…無縁だな
俺には
手遅れになる前に
お前が逃げ出すよう
仕向けたかった
…俺は
男が好きだから…

「気持ち悪い？」
「心配するな」
「男なら誰でも好きになるわけじゃない」
「お前を好きになったりしない」
…そっか
じゃあ
何も悪いことなくね？
…え？
男だけで来ちゃダメなわけでもないし
俺は島崎と食べたかったからさ

こういうの
同好会っぽくて
楽しくない？
スイーツ
研究会的な？
……
…なんだよ
それ…
あれ？
違った？
さあな
ひかれないだけで
安心…したけど
これで…
後悔することも
期待することも
ない
まあ…
コイツの言葉が
いくら甘く優しくても

こういうの
俺も嫌いじゃない
友達の域を
出ることはない
この先も
ずっと

weanesd
チング相手からメッセージが届き
暇してない？
いつものホテルで会わない
この間
会ったばっかだろ…
別に不満が
ある相手じゃ
ないけど…
この調子じゃ
嫌になる…
それに
今日は…
ブーッブーッ

もうすぐ着く
サプライズお楽しみ～

上がりま～す
お疲れ様でした

島崎さんは退勤後にカットの練習するんでしたよね
明日休みなのにホント一生懸命ですね
あっ
いつも使わせてもらってすみません
すみません なんて～
アシスタントが熱心で嬉しい限りですよ
それじゃあ後片付けだけお願いします
お先に…
あっ

お客様かしら
スーツのイケメンが店の前に…
スーツ…？
ガチャ
すみません今日の営業は終了して…
あいえ！客じゃなく
島崎…さんに会いに…
え…？
あっ
久しぶりぃ
立山（たてやま）？

ビックリした

まさかお前がスーツで来るなんて…
卒業式もまだだって思ってたのに
ハハッ
サプライズ成功！

お祝いしてもらいたくてわざわざ着てきたんだ～
え？
いや…カットモデルしてくれるのはありがたいけどスーツで美容室に来るヤツがどこにいるんだよ
だって
見てほしかったからお前に

どう？
まだ着慣れないけど
あー…
さっきの先輩がお前のことイケメンだって
スーツ効果かもな
えっ
――島崎は？
お前もかっこいいと思う？
…俺にまで聞く必要なんてないくせに…
？
くど
まあ悪くないんじゃない
やった

不思議だよね
スーツ着ただけなのに
やっと大人になった気がする
…それな
…今回も整えるだけでいいの？
ああ任せるよ
もっとかっこよくしてくれるだろ
ん

ご褒美のスイーツが待ってるぞ

それはお前が食べたかったから買ってきたんだろ

ははっ一緒にだよ

高校を卒業して4年

立山との関係がいまだに続いているだなんて…

最初は想像すらできなかった

え？

パフェ好き？

パフェから

インスピレーシ

なんか嬉しいな～

俺も甘い物好きなんだ

そのパフェ食べにいく？

え…？
ただ
それだけの理由で
コイツの目に
留まってしまった
…と思った
今でこそ
こうして時々
カットモデルの
ためだったり
買い物しようって
会うことも
何度かあったけど…
なぁ
今度は
久しぶりに
パフェ食べにいこ
店リストが
めちゃくちゃ
溜まってる
就職まで
時間に余裕あるから
お前に合わせられるよ
あー…
予定確認
しとく
俺とコイツを
繋ぐのは
相変わらず
1つだけだ

ガヤ
ガヤ
なんだよ
さっきから
ずっと触って
かっこいいから
つい触っちゃう
あっそ
あっ
乾杯する？
こうやって
2人で呑める機会も
そうないしな
あ…
そうだな
改めて
就職おめでとう
ありがとう

落ちつかないのは
見慣れないものだらけだから…？
ところでさ
前言ったこと考えてくれた？

――え？
ルームメイト…？
え～
あれ冗談じゃなかったのか？
俺はいつだって本気だけど
……
ダメ…かな…

けどさ
同居人が出ていった状況で
2LDKの家賃をひとりで払うのしんどいだろ
ちょっ…
お前 まさか俺のためになんて言わないよな

いや…
まあ
ウィンウィンだと
思っただけだよ
俺的にも
ひとりで暮らすより
家賃も抑えられるし
ちょうど会社も
近いしさ
なんだよ
ウィンウィンって
本気か？
…もしかして
一緒に住もうと
思ってる相手が
いるとか？
え…？
そういうんじゃ
ないよ
じゃない
けど…
元同居人は
セフレでもあった…
なんて言えないけど
ただのルームメイトと
思っているんだろうか
俺がゲイだってこと
知ってるくせに…
……

いいのか？
俺と住んでも
？
ダメな理由
ある？
「俺が家に男を
連れ込んだら？」
…なんて
やりもしないことを
吹っかけてでも
コイツの反応を
見てみたい…って
思ったりもするが
？
はぁ…まあ
アシスタントの
給料じゃ
厳しいしな
ただでさえ
ギリギリだったし
ちらっ
…会社員のお前とは
仕事の時間も
休みも違うから

顔を
合わせることは
そんなに…
じゃあ
俺を
ルームメイトに
してよ
ったく
お前は…
まずは部屋を
見ようとか
思わないのかよ
あっ
…いや…
いいの!?

え？
コト
あ！
同居したら
いつスイーツ
買って帰っても
一緒に食べられるな
ルームメイトに
なれて良いこと
もう1つ発見したぞ～
……
…俺を太らせる
つもりか？
ハハッ

ひょっとして
家に誘ってるように
聞こえたかと
思ったけど…
あ～よかった
崩れてない～
えっ…
こんなに
入ってたんだぁ
密集してんの
すげ…
悩んじゃってさ
できる限りで
選んだの
好きなように
食べな～
ん…じゃあ
いただきます

ん…
甘いんだ
ぴっ
何笑ってんの…？
あ
やっぱり島崎はイチゴのヤツ 先に手が行くんだなあって
…普通じゃない？
ピタッ
そうだね～俺も一番に選んだし！
早く他のも食べてみて？
これシーズン限定だってさ カスタードクリーム 入ってるって
あ
チョコの方にはちょこっとアルコール入ってる
あ…
いくら甘いもん好きなヤツだとしてもさっきから妙に機嫌いいな

お酒のせいか？
気に入ったらいいな
甘…
そういえば酔いやすいって言ってたっけ…
でもせっかくだし3%のヤツならいいか
部屋はもう見せたし
タイミング見て…
それよりさ島崎…
この髪色どうやってんの？

…あ……
どうって
ふつーに…
あえて
クリームみたいな
色にしたの？
へぇ…
やば…
自意識過剰
かよ〜俺
」

…お前
たかが髪色も
スイーツと
結びつけるのか
んー？
ははっ
だからかな？
今日
見た瞬間に
可愛い色だって
思った
ビクッ

——そんなこと
今さら気付く
なんてな…

就職すれば
もっと忙しく
なって…
お前とも あまり
会えなくなるなって
でも お前と
一緒に住めば

いつ
どんな色に
変わるのか
そういう
些細なことも
見逃さずに
いられる
だろ？
いつだってお前は
平気な顔して…
…酔ってんのか？
ドッ
ドッ
もう
お開きに
しようか
え～？
もう～？
もうちょいのもーよ
いや
潰れる前に
えっ？
お前 俺の…！
ピタッ

あれ…？
…俺のまで飲んだのか？
マジで酔ってんのか…？
あ～…
そうだっけ…？
気付かず飲んじゃった…
ハハ…
やっちゃったな
間接キス…
ごめんなー…
カッ
——んなの別にどうでも…
ごめ…
…え？

おいっ
待っ…
て…
えっ…!?
困るだろ…
…ここで寝て
どうすんだよ
立山
起きろって
んん…
ゆさ
帰れそうに
ないなら
ベッド貸すから
床で寝るな

え…？
…俺 寝てんの？
ピタ
……っ
寝てる…？
この
酔っぱらい…
いい加減にしろ
ふらふら
何
言ってんだ
起きてんなら
ひとりで歩けよ

そっかぁ…

うっ

ちょ…待て寄りかかるな！

ほら ベッド！

ここだから

ギュッ

ぐ

ぐっ

うっ

ドサッ

ん…

くすぐったい…
…
んん…
行くな
グイ
うっ…
いい匂い…
触らせて
もっと
スリ
ちょっ
何して…！
ギリ
たてや…

……
きもちぃ…
…誰だと
思ってんだよ
スウ…
ドク…
「可愛い色だって
思った」

ドクン
ドクン…
…俺も酔ってんのかな
ギシ…
他の誰と勘違いしてても構わない
少しだけ…
いつも甘い言葉を吐くこのくちびるを
味わってみたい

……ん……？
何を今さら…
……あ
……
こんな後悔すること
今度こそ嫌がられ…
ギシ…

ちゅ…
ハア…
はっ
…嘘だろ
キスしてる…
俺に？
ちゅ
ちゅっ
んんぅ…
あり得ない…

んっ
まずい
きもちいい…
ビクッ
酔って
他のヤツと
勘違いしてる
この手から…
いい加減
離れなきゃ
ダメなのに…
立山が
触れるところ
全て
ギュッ
は…あっ…
きもちよくて
仕方ない
ビクッ
ビクッ
はっ…

はぁ…
はぁ
もう少しだけ…
このまま…
身をゆだねていたい
もっと…
はぁ
何もかも溶けてしまうくらい
触れてほしい…

……
スウ…
スウ…
ギシ…
…何してんだ
俺…

…同じ気持ちが
返ってくるはずない
バタン…
だから…
好きになっちゃ…

あっ
ありがとう
島崎
おかげで
速攻
片付いた！
一気に
部屋らしく
なったし
見る？
…別にいい
もうお前の
部屋だろ
…？

……
キュッ…
…あのさ！
ん？
お前のコップはないの？
変わった空気が体に合わない服みたいだ
あの夜からずっと
昨日ごめん
お前のベッド占領しちゃって

…
迷惑かけるつもり
なかったんだけど
俺 なんか
やらかしちゃった？
どうやってベッドに
たどり着いたのか
実は思い出せなくて
…思い…
出せない…？
うーん…
ホント
恥ずかしい
んだけど
ここまで
酔っぱらうの
初めてで…
何か
ミスったの
かな…

や…
べつに
やらかしては…
ほんと？
ビクッ
まぁ
全然そんなふうに
見えなかった割に
ベロベロだったから
驚きはしたけどさ
あと
お前でかいから
苦労したぐらい
あー
ごめん
何それ
大げさ
――…
やっぱナシとか
…言わないよな？
ルームメイトの話

あのキスを
なかったことに
できるのなら
この方が
ずっと
楽だと思った
これ
どう？
お前のコップと
合うかなぁ
え…
俺のは白だし
気に入ったものなら
なんでもいいよ
うーん…
島崎は
何みてんの？
おい…
そんなに
目悪いわけ
ねぇだろ
ん？
ボディソープなら
俺が使ってたのあるよ
結構残ってるし
一緒に使っても…
…あそ
節約させて
もらうぞ
匂いとか
大丈夫なんだ

ふっ…
やっぱ一緒に買い出しするの楽しいな
これから島崎と暮らしてくんだなーって
今さらだけどよろしくな！
ああ…
こちらこそ…
ようやく少しずつ…
一緒に住むんだって実感が湧いた
…ほんとうに俺はなかったことにできるのかな…

ふう
ただいま
ガチャ
あっ
おかえりー！
今日も
おつかれ
ちょっ
服きろ！
髪も！
濡らしたまま
出てくんな
いつも
こうやんのかよ
ごめんごめん
暑くて…
あっ
髪乾かして
くれる？
…のは
無理だろうね
わかってんなら
早くしろ
なんのアピール？

あ
乾かしてる間に
風呂入ってもいいよ
…いや
それくらいは
待てる
同居を始めて、
2週間が経ったが
いまだに慣れない…
せめて家の外では
これまでと同じ毎日で
よかった
疲れが
顔を合わせなくて
済む言い訳になる
お互いの忙しさに
こんなに助けられるとは…
ふぁ〜
チュン
チュン

おはよう
よく寝れた？
ちょうど
準備できたんだけど
すぐ食べられそう？
コト
え…？
今日
土曜日…
だよな…？
だよ～
ちょっと待って
コーヒーも！
なんでお前
こんな早くに
起きてんの？
休みだろ？
あー…
この2週間
すれ違って
ばっかだろ？
まあ
生活サイクル
違うから
仕方ないけど

ニコッ
だから休みの日くらい朝ご飯でも一緒に食べたいなって
ほら座ってこっちでいい？
いや…
…こんなの俺にはもったいないだろ
え？
お前だって疲れてんだし…休日はもっと寝てろよ
昨日は俺より帰るの遅かったじゃん
そんなことなら…
俺は明日も休みだから気にしないで
俺の勝手だし美味しく食べてくれるだけで嬉しいから

美味しいよ
朝から元気出せそう…サンキュ
…いいの？
なっ
にが…
おっ
いや
結構本気でこれから週末はこうして一緒に食べようかなって
…え？そういう意味で言ったんじゃ…
はは…
別に感謝されたくてやったわけじゃないけどさ
やっぱ二重に嬉しいもんだな
うっ…
大げさ…
どれだけこっちが距離をとっても一瞬で詰められる…

20:45
立山
今日
今日も残業するかも…
17:24
既読
17:30
がんばれ
お前が寝る前に
帰んなきゃなんないのに
17:32
17:34
？ なんで
帰り時間に
ルールなんかないから
17:45
忙しいのか
既読も
つかない…
だんだん帰りが
遅くなってるな
今度
パンケーキでも
作ってみよっか
あ！ 休み
かぶったら
一緒に作る？
…
その分
怖くなる
この優しさにも
終わりがくるんじゃ
ないかって
ちゃぽん
ふう…

ゆっくり
湯船に浸かるのなんて
いつぶりだ…？
残業中の
あいつには
悪いが今日は
心穏やかに…
クス
ちゃぽ…
…馬鹿みたいだ
別世界を生きる
あいつのことを
俺ひとり勝手に
意識して…
あいつが家に
いるだけで
風呂ですら
気が抜けないなんて
ばしゃ…

はあ…
わかってるだろ
あいつが
その壁を超え
俺に触れることなんて
ないことくらい…
これ以上
意識しちまったら
どうすんだよ…！
BODY
SOAP

…はあ
まるで閉じ込められてるみたいだ
ゴオオ
ずっと
たった一度俺に触れた熱が徐々に生々しさを帯びていく

ギュッ…
こんな俺が…
あいつに
知られでも
したら…

カチッ
ごっ
ごめん…！
ノックは
したんだけど
服着てないとは
思わな…くて…

ビクッ
…
バタン…
ギイ…
…そんなに遅くならなかったな
徹夜でもすんのかと勝手に思って余計びびった
…ごめん

いや
気付かなかった
俺も悪い
でも
共用スペースだし
次からはちゃんと
返事するまで待てよ
…うん
気を付ける
スイーツ
買ってきたから
早く一緒に
食べたくてつい…
残業もその理由で
急いだから…
……
ええー
でも
もうこんな
時間だぜ？
とりあえず
お前も
風呂入れよ
それでも
食べたければ
食べればいいし
あうん…
そうなんだけど…
はは…
疲れちゃったかも
…こっちの
セリフだよ…

髪くらいなら
俺が乾かしてやっから
…え？
疲れたんだろ？
それに俺がやれば早く済むし？
ルームメイトが美容師でラッキーだったな
……
…そんな気にするか？
今さら引いた…
んじゃないよな

いつもなら喜ぶだろうこいつが
大人しくなんて不自然だろ
ブ
オオッ
ゴクッ
この調子じゃむしろこっちがもっと…
オ
オ
オ

じっ
カチッ
立山(たてやま)寝てんのか？
もう大体乾いたし寝るなら…
…あのさ島崎
ビュ…

さっきのこと…でさ…
聞きたいことあんだけど
もしかして…
――え？
こっから色々話すにはさすがに遅くね？疲れたろ
スイーツも明日食おうぜ
今日はもう
ちょっと待って
手遅れになる前にちゃんと話を
…やっ！

ドクッ
ドクッ
ドクン
――なんでもいいから
答えなきゃいけないのに
心臓の音がうるさい
…俺が触れるだけでこの反応って

あの夜のキス…
マジだったんだな…
記憶もおぼろげだしただの夢だって思ってた
お前も何も言わなかったしな

いや言えなかったんだよな…
悪い…無理やりした俺が忘れてて
お前に無理させた
……え？
…髪乾かしてくれたのだって無理してだろ
断ることもできたのにごめん
…お前ってさ
はるかに楽な道があんのに
自分自身を悪者にしたほうが楽なわけ…？
……？

…お前が
謝ることなんて
何もない
ギュッ
あの日は
俺が先に
キスして
酔ってるお前を
混乱させた
…ほんとうに？
島崎が
なんで？
…そりゃ
俺も酔ってたし
別に特別な
理由なんてない
酔いに任せて
寂しさを
埋めたくなった
そのためなら
男なら誰だって…

前の同居人だってセフレだったしな
友達のお前に触れて我慢できないなんて…最悪だろ？
だからルームメイトの件考えなおすって言うなら別に今からだって――……
それなら俺にしろ

そんなことで
出ていくなんて
言わないから
お前が俺でいいなら
その寂しさを
埋めてやりたい
…なっ
何言ってんだよ
いくらお前でも…！
俺のために
キスとか
そんなの

簡単に…
できるわけ…
ドサッ
キスなら
もうしただろ
ドンッ
お…まえ…
正気…？
ドックン
ドックン
ドックン

こんな冗談
お前らし…く…
…なんで…

なんでこんなことにすらこいつは…
はっ…
……
ちゅっ
ちゅ…
ぺロ
あ…
もうわからない
んぅ…
んん…
あまりに近すぎて何も考えられない
んっ…
うん…

グッ
…ちょっ
ジュル
う…
んっ
たて…や…
トン
トン
は…あっ…
はっ
お…まえ…
いい加減に…
はっ
男の抱き方も
知らねぇくせに
ふざけ…
はあ…
…え？
でも俺のキス
気持ちよかった
でしょ？
ビク
今なら島崎の表情みれば
何考えてるか
何してほしいか
…わかるような気がする

もっと
したくない？
ギュッ
キスだけで
満足するわけ
ないだろ
友達だからって
俺の全てを知った
気になるなよ？
…こんなのを
欲しがる俺のこと
知りもしなかった
くせに
……
途中で
やめるなんて
言うなよ？
やめるなら…
今しかないぞ

今しか…
ビクッ
…うっ
はぁ
立山の…
俺相手にちゃんと勃つのか…？
あ…
顔さえ見えなければ…
ちゅっ
じゅる…
それじゃ見えないだろ…
サラッ

んぅ…
ガン見しやがって…
じゅっ
じゅっ
俺が目をそらすわけには…
ぢゅ
ぢゅっ
島崎は…
俺のを舐めてるだけできもちいの？
は…？
ベルリ

したいようにすればいいって思ってたけどこれじゃ俺ばっか気持ちいいでしょ
島崎にきもちいいって思ってほしいんだけど…
——それなら…
…俺はゲイだから

…ああ…
島崎も
興奮してたんだ
よかった
ビクッ…
うっ…
立山が
俺のを…
俺も口で
したほうが
いいかな？
うっ…
上手くも
やったことも
ないくせに
モゾ

その事実だけでもうイきそ…
グッ
クチュ
んんっ…！
声が…
バッ
うん…
クチュ
クチュ
きもちわるい…
我慢しないと…
ふっ…
うっ…
島崎
ギイ
ちょっ
待っ…！
挿れるのはダメ…！

今日はさすがに…
お前が男に挿れられるとしても…
無理やりするわけないだろ
一緒にやりたかっただけ…どさ
キィ…
あ…まだ…
かたいまま…
…挿れなくてもこうしたら
2人で一緒にきもちよくなるんだろう
はあ…
あ…っ
クチュ
ズリ
…っんう
ズリ

っ…
はぁ
はっ
は…っ
これもお前の言う
ルームメイトとしての
ウィンウィンってやつなのか？
まだ足りない？
あ…っ
んぅ
うっ
待っ…
た…てやま…
あっ
…っ
そんなに
動いたら
イっちゃう？
イっていいよ
いつでも…
ぎ
ブ・ン
ブ・ン
うっ…

終わりを
知りたくない
あうっ……！
んんーっ！
ビクッ
ビクッ

はぁ
はっ
はっ
……これで
逃げ道すら
なくなった

くしゅんっ
え？
寒い？
さっきのままだと
暑いかなと思って
温度下げたんだけど
…まだ夜は
肌寒いだろ
ちょっと
上げるか
んー
俺 体温高い
ほうなのかな

…何じっと見てんだよ
——じゃあ半袖着るのも早いんじゃない？
寒がりならもっと暖かくしてさ
そりゃそうだけど…
身軽な方が楽だし
布団もあまり厚いと寝にくい…
そこまで気にすることか？
……
俺ってすげぇ面倒なやつ…？
いいよこのままで
いや！
俺も上げようと思っ…

あ！
良いこと
思いついた
？
別に温度
上げなくてもさ
俺が島崎のこと
温めてあげれば
いいんじゃない？
どう？
……

一度感じた体温は
言葉より簡単だ
相変わらず
ルームメイトの
俺たちの間に

誰にも言えない
ルールが生まれた
…待て
扉 開いてる
スッ
えっ
そこの電気も
消すの？
…文句でも？
んー…

全然
見えないじゃん
する…
あっ…！
ぞわ
急に…
あー
鳥肌が…
ちゅっ
やっぱ
Tシャツじゃ
寒いでしょ
ラっ
すんなり手
入れられちゃうし
別に
んぅ…
そうでも
ないのに…っ
ちゅっ
あたたか…
お前の
手が
異常に
くちゅ
は…
ちゅっ
ちゅ…
ン…

あ…
キスもまるで体温を分けて与えるみたいに
ゆっくりと…
んっ
んうっ…
肌に馴染まない体温がじれったい
はっ…
ぞく
ぞく
好き…？
キスするの

もうこんなになってる
くちゅ…
うっ…
人のこと言えんのかよ
スー
うわっ…
手つめた…
…我慢しろ あったためてくれるんだろ?
はは…
ぐちゅ…
気持ちいいよ この冷たさも
ぬち
ちゃ
近すぎ
…うっ
子供の手悪さでもあるまいし

グイ
このまま…
しよう
俺は
好きだよ
お前と
キスするの
……

ギッ
…うっ
顔が
見えづらくて
良かった…

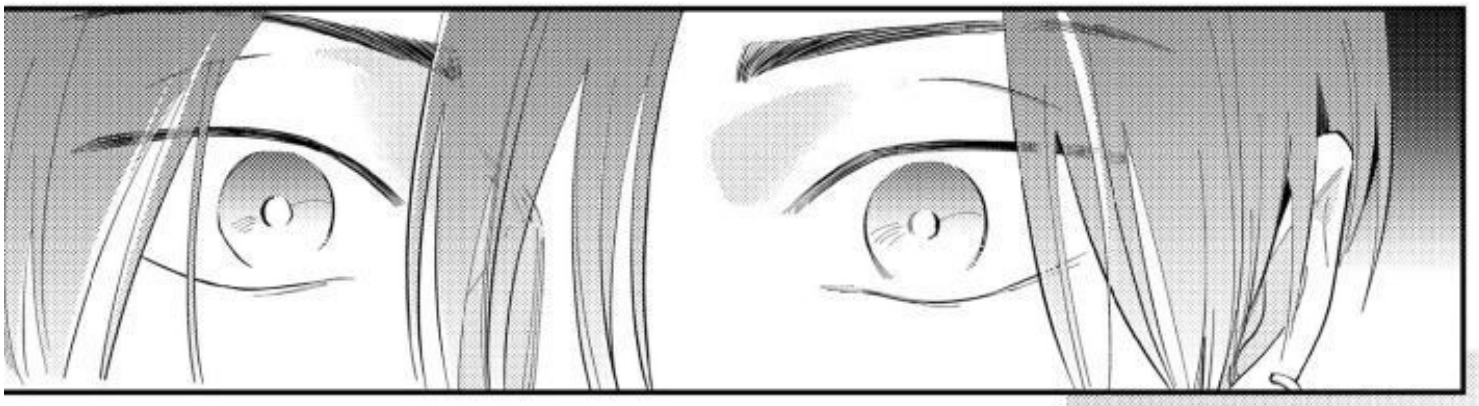
あ…
やっぱ
ちょっと
腫れてる…
チュン
チュン

ブ・ッ
ブ・ッ
朝から何思い出して…
なんなんだよ「好き」って…
あんな言葉も
あんな時間も
あいつにとって大したことないのに
優しく甘い言葉はすぐに沁み込んで
警戒を解いてしまう
何事もなかったようにこんなリストまで送ってきて…
ガチの同好会かっての
パフェの美味しい店リスト
次はどこ行く？
考えとく
ガヤ
どうなったんだ？
ガヤ

立山！
結局
付き合うことに
したわけ？
えー…
見られてた？
さっきLINE
交換してたろ
女の子
泣いてそうだったし
フッたのかと思った
だよな
それとも
泣かれたから
OKしたとか？
あり得る
えぇ～？
まさか！
…マジ？
あー…
相手の気持ちに
応えたかっただけだよ
付き合ってみたら
好きになるかも
しれないし？
完全に
ナシってわけじゃ
ないんだな！
まあ たしかに
あの子
可愛かったしな
いやいや
お前に可愛いって
言われてもな～
―その優しさは

本当に欲しいものを
与えてくれはしない
サクッ…
あの時 立山は
付き合った子のこと
ほんとに好きに
なったんだろうか
1学期くらい
続いてた気が
するけど…
…んなこと知って
どうなるってわけ
でもないけど
いくら「あんな」ヤツが
男もいけるとしたって
ずっと友達として
やってきた俺を
そんなふうに好きに
なれるわけが――

俺は好きだよ



…島崎さん？

何ぼーっとしちゃって
すみません呼びました？

あの島崎さん

前 閉店後に来た
お友達いたじゃない？
彼 たまに
島崎さんの
カットモデル
してるでしょ？
いや それが…
あ…はい
なら いっそのこと
うちの美容室の
モデルを頼まない？
宣伝効果
ありそうだな
って

あー…アイツ
会社員なんで
さすがに…
いやっ！
むしろスーツ姿で
会社員のモデルに
なってほしいの

とりあえず
「お友達」に
聞いてみてくれる？
おかえり～

ただいま
スリ…
いや…
疲れてる？
風呂
ためよっか？
――…

…あれ
シャワー…
してきたの？
？
いや…？
…あっ
シャンプーの練習
付き合ったから
その匂いかな…
…？
…ああ

そっか

ガチャ

ねえ 島崎
これ見て

パンケーキに
サワークリーム
入れるレシピ！

今週末の
一緒ごはん
これがいい！

…まだ
火曜だってのに
もう探してんの？

ホットケーキ
ミックス買えば
いいんじゃね？

まぁ 最初は
それがいいか

でも 写真
探しときたいじゃん

盛りつけとか
付け合わせ
イメージできるし

ぽん
ぽん

はは…
こんな夜中にパンケーキの写真ってセルフ拷問かってのー
どれも美味しそうだな
あっパターとシロップない
ホイップクリームよりそっちがいい？明日帰りに買ってくる
うーん…
スフレパンケーキはむずいよな…
また今度食べにいこうよ
ああ…

…いい匂いする
え？
今使ってるの
終わったら
これにする？
いや
その匂いじゃ
なくて――…
スゥ…
ビク
おい
リビングでは
しないって
決めただろ
それに昨日も
したし…
別に溜まって
ないんじゃ…
…今日は
平気なの？

シャワーしてそろそろ体温下がってんじゃない
スル…
うっ
な…ん
毛布の役かよ…
「友達」ではないこの関係を
なんと呼べばいいのだろう
余計な感情ばかり膨らんでいく
ちゅっ
あっ
ちゅうう
あ…ちょっ…
あっ…
傷付くことを恐れながらも望んでしまう

はっ…
はぁ
このまま隠しておけるなら…
焦らすなよ…
…あの大好きなキスしなくていいのか？
ここでだけは俺のものだ
——部屋にいこ

チャリ
バタンッ
?
ガチャ
島崎？
なんで俺より先に…

あれ？
誰？
湊（みなと）は？
今 帰り？
俺マンションの前の
スーパーにいるんだけど
一緒に帰らない？
向かってるけど先 帰ってて
了解＾＾ 早く帰ってこいよ～
これが15分前だから
もう家着いたかな
今さら連絡
すんのも…
？

ひょっとして…？
ダッ
ダッ
嘘だろ…
なんでー
ドン
新しいセフレ
見つけたんだな
嫌だ
お前が寂しがってるかと思って
きてやったけど、もう帰るわ
全部置いてきたから
アイツと使えよwww

あ…
…島崎か
……
ああいつ…
昔のルームメイトがもしかして中まで入ってきてた…？

…ああ
…!?
ちゃんと鍵返してもらったのにアイツいつの間に…
…え?
立山 お前手に傷が…
あー別に大したこと…

湊
…って
呼んでた
…湊

アイツには
そんな呼び方も
許してたのか？
…立山が
こんな表情も…
ギュッ
湊
……

待てって
急に
何して
ちょっ…
立山…？
ギュ
と…にかく
話…を…
…んっ！
ドサッ
立山…！

なんで
そんな…
ダメ？
ギ
なんで…？
俺じゃ満足
できないって？

…ああ それで
お前があの男に
連絡したの？

は…？

…んなわけ

お前 俺のこと
そんなクソ野郎だと
思って…

ギュッ

んうっ…

これまで
物足りなかったん
じゃないの…？

うっ…

こんなに
感じてるじゃん

ちがっ

グッ

あうっ

ああっ

あっ

グッ

グッ

ぬる

うっ

まじで
最悪…

触れられるまま
感じる身体って…

ーっ

困惑すらも一瞬で興奮にのまれていく
ジュル…
ビクッ
んうっ…
うっ…
ドクン
ドクン
余計な期待したくないのに…
ドクン
ドクン
な…んでお前が
キレてんだよ…
そんなに俺にされたくない？
グッ
うっ…
グチュ
グッ
グッ
あっ
ああ

中まで…
はっ…
んぅ…っ
なんで
きもちい…
湊
あっ
快感が大きくなるほど
焦りも大きくなってく
ズッ
ズッ
ふぅっ
うっ
…嫌だ
はー…
はぁ
はっ
このままじゃ
気付かれる
ギッ
…やるなら
後ろからしろよ

カチャ
カチャ
…
ちょっ
ゴム
忘れて…
ビクッ
あっ…?
ギュッ
ズッ
は…あっ…
はっ
はぁ…
ガタッ
ズッ
うっ
んっ
ぞくぞく
は…
ズッ
…んっ
ズッ
う…んっ

はぁ
はっ
やっぱ
無理ってか…？
お前のほうこそ
満足させる自信も
ないくせに
余計なことし…
な…んだよ…
はっ
ギッ
ガ
リ
あ…あっ…
あ…
立山…
はぁ
はっ
触れるところ
全てが熱い
あ…っ
ズッ
ズッ

ギッ
んっ
ン…
ふっ
ギッ
んうっ
うっ
ギッ
あっ…
あ
グチュ
グチュ
はあっ
あ
グッ
あっ…
ギュッ
うっ

はっ
はぁ
は…
ぶるる
あ…あっ
ビクッ
パタタ
ビクッ
はぁ
は…
……
ギッ…
…勝手にしても
まだ足りないのか
ビクッ
挿れたいなら
挿れろよ…

気が済むまで
じり…
こんな…
つもりじゃ…
……
…ごめん

ふと気付くと
あの無表情な顔に
目が向いてしまう
あれ…？
島崎（しまざき）
パフェ好きなの？

めっちゃ
見てんじゃん
…意外だな
なんか
嬉しいよ～
俺も甘い物
好きなんだ

どれ食べたいの？
…いや
何が入ってんのか
見てただけ
ん？

同じような素材でも
少しずつ違うし
そのレイヤーの
積み重ねを
観察しながら
味を
想像したり…

するのが
ちょっと
楽しくてさ…

そのパフェ
食べにいこうよ！
見てるだけじゃ
もったいないじゃん？
…え？

立山
お前…
行動力あるって
よく言われるだろ
いや
それくらい
好きってことか
はは
どっちもだな
甘いもの
好きっていうのも
あるけど
島崎の感性が
好きだなーって
…何それ
コト
でも
来て良かった
変化があって
より楽しめる…
って
また変なこと
言ったな俺

パアッ
驚きも
わくわくも
あるよね
…うん
だよな
このパフェみたいに
島崎の層を
ひとつひとつ
暴いてみたいと
なぜか
思ってしまった――…

今度はここにしない？
フルーツをスモークしてるんだって！
見た目も可愛くてさ～
立山って島崎と仲良かったっけ？
あ…
最近仲良くなって
何して遊んでんの？
えっ別に…ははっ
あいつってちょっと冷たくない？
無愛想っていうか？
いやいやそんなことないよ
外には表れないいろんな表情を俺は知っている
変化を発見すればするほど仲良くなれた気がした

男が好きだから…
――だから
島崎がカミングアウトしてきた時も
俺だけに心を開いてくれたのかなって嬉しかった
…リアクション軽すぎたかな
打ち明けたことを後悔させたくなくて
俺たちの関係は何も変わらないって伝えたかったのに…

ごめん
いきなり
告白されても
イヤだよね
ううっ…
いや
そんなんじゃ
えっ？
俺なんかした？
ごめんごめん
お待たせしました
「真夜中のフルーツ
ムーンの調べ」で
ございます
だって！
ありがと…

へ〜…
ここから
フラペチーノで
飲めるのかな…
楽しみだ
ずっと来たかった
店だもんね

でもマジで
1時間待つとは
思わなかった
へぅ
あつきあって
もらってごめんな
別にいい
待ってる時間も
お前となら
退屈じゃないし

え!?
よくしゃべる
犬だから
えっ…

まぁ
お前はどうか
知らないけど…
さすがに
彼女と来たほうが
良かったんじゃね？
――…
でも島崎と
約束したから
テストだなんだで
遅くなっちゃったけど
ずっと一緒に
来たかったんだ
島崎は他に
一緒に来たい人いた？
え？

好きな
人…
？
うちのクラスとか？
いるなら…
お前とこうやってツルんでるのもヘンに思われてたし
同じ学校の奴を好きになったって…
余計に面倒だろ
でも好きになったら仕方なくない？

……
俺を好きになる
誰かがいるなんて
今は想像も
できないな…
俺は
好きだよ

はぁ？
余計なこと
言っちまった
お前には
わかんない
だろうな
生きてく世界が
違うんだから
そんな慰め
いーよ
「これ以上は
近づけない」
一線を
引かれた
感じがした
……
でも俺は

お前と
仲良くなれて
うれしいよ
違ったって
友達では
いられるだろ？
それだけは
中途半端な
気持ちではない
いつまでも
島崎はこのあと
クラスの打ち上げ
行かないの？
おい～
立山～
…俺はいい
帰る
ほらみんな
呼んでるから…
行けよ
じゃあな…
大学行っても
元気で…

湊(みなと)！
ガ
連絡するよ！
また一緒にスイーツ食べに行こうな！

お前
そればっか
今からでも
行きたい
みたいに
気持ち先走って
んじゃん
だって…
お別れみたいな
態度とるから…
まあ
気が向いたらいーよ
連絡すれば？

でもそん時は
勝手に下の名前
呼ぶなよ
卒業して
直面した
得体の知れない
焦燥感は
距離を保とうと
すればするほど
募るばかりだった
鳥崎
久しぶり…
金髪
あ…戻っ
たのかな
就職したから
俺が奢るよ
なんか
雰囲気が

ピアスの穴が増えた
今日は5個食べてストレス発散する…
…あれ？
島崎蚊に刺された？

いや？
そんなことな…

…あるみたいだな
？
なんか痒いと思ったら…
？

あっ
ドキッ

…ああ…
…俺ってヤツは…
嫉妬で
気付くなんて
最悪だ
その正体が
わかった時には
もう手遅れ
だったんだろうか
Hair

ニヤ…
えっ？
島崎って
ルームシェア
してたの？
うわっ
動くなよ！
だって
さっき…

えっ…言ってなかったっけ？
まぁ急にルームメイトが出てくことになったんだけど
ほら じっとしろ
引っ越しも面倒だから住み続けたいんだけど
なかなかルームメイトが見つからなくて
それって、男…？
だろうな
俺がなろうか？
……

はいはーい
就職決まった人もいるんじゃないか？
……
ありがたいお言葉だけど
周りの人に聞いてくれるだけでいいよ
いつからか俺の言葉は届かない
それでもなんとか近づきたい
自分の感情だけに没頭してしまったのか

そんな表情…
させたくなかった
今からでも
ちゃんと
向き合わなきゃ

島崎…
ちょっと
話せないかな
ガチャ

なんだよ…
スイーツでも食って昔に戻ろうって…？
……
ぽつり…
それで終わらせるつもりなのかよ…

もう
それ以外にも
あるだろう？
仲良くなる
方法なら…

だけど
…このままじゃ
ちゅっ
ギシッ
はぁ…
舌舐めて…
ちょっと
待って
やっぱり
まず話を…
島崎に
ちゃんと
謝りたいんだ
ギシッ

謝ることなんて
何があるんだよ
あの夜のことなら…
できなかったことの
続きをすればいい
だろ？
ビクッ
準備なら
すぐに終わる
ちゅっ
ちゅっ
…うっ
はっ…
はあっ…
気持ちいい？
チュッ
ちゅぷ
…っ

はぁ…
…だからって
勝手にイくなよ
うっ
んんっ
んっ
グチュ
グチュ
うっ…
ぬとぉ…
島崎…

アナルは
初めてだから
ビビってた
だけだろ？
ズッ
ずちゅっ
んっ…
クチュ…
はぁ
はっ
今度こそ
一緒に…
はぁ

俺の話を
島崎
ちょっと待って
ガッ
うっ
ニシ
ごめん
だけど何も
伝えられない
ままじゃ俺…
聞きたくないから
グイ
ギシッ…
お前の話が
なんだろうと
関係ない…
またここで
やめる
つもりか？
あんなに
ずっと…

頼む…
抱いてくれ
ビクッ!!
お前…
こういう頼まれごと
無視できない
だろ…?
…これが
最後でもいい
ギュッ…
どんだけ
同情したって
構わないから…

同情なわけないだろ…
そんなの友達でも許されることじゃ……
俺 島崎が欲しいことは何でもしてあげたいんだけど
それは友達としてじゃない
今さら言ったら逃げられるんじゃないかと思って
どんな形でもいいから傍にいたかったんだけど…

このままだと
また傷つけてしまう
んだろう
俺に
目を向けさせたい
だけだったのに…
もう
ごまかせない
あの中に
届いてほしい
俺の言葉が
そのままお前に…
好きだ

…湊が…
……
こんな時まで
自分勝手で
ごめん

ちゅく
今…
なんて
今すぐ
答えなくても
いいから…

とりあえず
離れないとな
こんな状況で
言うつもりじゃ
なかったのに——
グイッ

…好き…なんだろ？
それでも
こんなのチャンスだとは
思わないんだ
でも 俺の気持ちだけで
そんな…
…なんなんだよ
好きって言ったり
逃げたり

信じらんねぇ
お前のことずっとわからないまま
また振り回されるだけじゃないの…
……
自分の気持ちに気づくのが遅すぎたけど
ほんとうはずっと湊だけが特別だった

俺は逃げて
ばっかだったから
今すぐ
信じられなくてもいい
湊の中から
答えが出るまで
何回でも伝えてやる
湊が
寂しい時だけでも
いいから
傍にいさせて

立山の手が
こんなにも温かいって
あの時間の中で
どれだけ気づいたことか
抱いてほしいって…
寂しくて
言ったんじゃない
誰でもない
お前に
抱かれたい…

あ…
こういう俺は…
ビクッ
想像したことある？
ビクッ
俺を期待させてもいいの？
そんなの見せられたら我慢できるわけがない…
…っ

俺の手で
あ…
湊が気持ちよくなるところは全て探して味わいたい
ビク
ビク
は…
はっ
…まだ信じられない
もっと感じさせて

ん…っ
気持ちよくし…て
あ…っ
立山…
あっ…
はぁ
ココでも感じるの
めっちゃエロい…
ギュッ
ああっ
あっ
くりっ
あ…
はあっ
恐る恐る
優しく動く
指先に
貪られるのが
嬉しい

間違いなく
求めている
キシッ
もっと…
お前の
好きにして
いいよ…
ーっ
あまり
煽らないで
ぎゅっ
んうっ

興奮しすぎて
どうにかなりそう…
がじ
ぉっ
あ…っ
なんで
そこばっか
ああっ
ハァ…
友達のままで
いいのか？
んんっ…！
なに言って…
友達として
求められてる？
はぁっ
は…

もう友達の顔してないくせに
っ…
お前こそそう思わないって言ってたろ
じゃあルームメイトでいい？
ずる
…やっ
それじゃはぁ
湊も足りない…？
はっ
グッ
お…っ
あ
たっ…や…

ひくひく
ぎゅっ
立山…
〜っ
は…
はぁ
急ぎすぎた？
大丈夫…？
〜っ いい…
恋人がいい…
はぁっ
はッ
もっと
奥まで…
はっ
お前が
いっぱいに
なってほし…

全てを崩した
言葉は
お互いを
つなぐ…

あっ
あ…
は…
は…
あぁ
見つめ合うのが
もう怖くない…

チュン
チュン
チュン
あっ…
ここで
寝ちゃったのか
あのまま
胸の中で…

うぅ～ん
もぞ
ドキ
ドキ
ドキッ…

ギシッ
バタン…
カチャ
カチャ
…何してんの？

ほら 俺の服
リビングに
あったから
ちょっと
お前のを…
ああ
着てもいいよ
ごめん
うるさかっ…
……
ハハ
そんなの
いくらでも
…で？
何してたんだ？
スタッ
あ
今日 パンケーキ
作ろうと思ってたの
思い出してさ
朝食にしては
遅いけど…
島崎も…
一緒に作る？
……

まずは…
卵をといて
…いつもと
同じなんだ
別に甘い朝を
期待してたわけ
じゃないけど
触れて
昨夜のことを
確認してみたいって
また
実感できて
ないのかな
でも 確かに…
これまでとは違って
間を埋める空気が
くすぐったい
そろそろ
牛乳も
混ぜよっか
あっ

…やっぱり
島崎が混ぜる？
…えっ？
トン
ビクッ
島崎に
見られてると
なんか
緊張しちゃって
……
とか言って
やらせるつもり
だったんじゃなくて？
ハハッ
違うよ～
他のことは
俺がやるよ
イチゴも
切って…
あっ 先に
お皿…
ちょっと

頭
気をつけて 湊
これで
いいよな？
…ああ

バタン
ドキ
ドキ
ドキ
…俺だけが
意識してるわけ
じゃないなら
立山も
さっきみたいに
近づくと
キスしたいとか
思うのかな
…美味しそう

だろ？
味見してみる？
ほら

ちゅ
……うん
めっちゃ甘いな
パンケーキに添えたら
美味しいと思…

ちゅう…
ほんとだ
ん…っ
すっ
…ごめん
我慢
できなかった
さっきから
ずっと湊にキス
したかったから

ぎゅっ…
…別に…
謝ることじゃないだろ…？
そう…
かな…？
恋人だし
おい
だからってこんなすぐ…
んん～？

湊が疲れたら
いつでも代わって
あげようと思って
またそういう上手いこと言って…
俺…
元々甘いものは大好きだったけど
湊と出会ってからさらに好きになった気がする
甘さだけを感じていたのを
湊の視点で見ることができていつも楽しかった

今じゃ
こうして2人で
作ったりもして
好きな人と…
同じものが好きって
やっぱり幸せだと思う
じぃん
好きって表現すると
その気持ちが
さらに大きくなってしまう
ひとつ
完成～
上手く
焼けたよ
それを
教えてくれたのは
立山だった
見つめてるだけで
隠してた気持ちが
こんなにも
膨れ上がって
しまったのに
好きだって
口に出したら…

…？
…実は
さっきもっと
キスしてほしい
って思った
えっ…？
俺も…
お前とのキス
ほんとは全然
足りない
好きだから

嬉しい…
もう
溢れて
しまってもいい
この甘さに
囲まれるのなら…
ずっともっと
思い切り
味わいたい